

▶▶▶ 南関町

竹の創造的利活用プロジェクト



竹を地域資源とし利活用を図る

分類 地域産業振興

〈SDGs〉関連するゴール



総事業費

50,000千円

寄附目標額 100千円～50,000千円

計画期間

2020年4月1日～2026年3月31日

数値目標

- 雇用者の増加数
..... 150人/5年間
- 社会移動..... ±0人
- 観光客入込客数..... 2,000,000人

竹の創造的利活用

少子高齢化による後継者不足は、農林業にも大きく影響を及ぼし持続可能な地域づくりを阻害要因となっています。荒廃竹林による生態系の破壊や土砂災害被害の拡大など「竹害」は大きな問題です。但し、資源として有効活用出来れば地域の可能性は大きく広がります。

町では、里山の自発的な整備に繋げようと、竹山から竹を出荷し企業に買取される際の金額の上乗せ事業や、竹林整備補助、林道の維持管理などの事業を行っています。

竹を基軸にしたまちづくりを目指し、関係人口の増加、雇用創出などに繋げていきたいと考えています。



ここがポイント

竹を丸竹・チップとして町内農林業者から集荷する事業者、竹箬の製造業者、竹あかりのイベントを行う事業者などが町内に存在していますが、町としてのブランディングはまだこれからです。竹の認知を高め新しい流れを作るプロジェクトを協働して取組みたいと考えています。



竹あかりは未来を照らす光